

大阪市立
視覚
特別支援学校

タイトル(テーマ)
商品名までわかるん!

視覚 No 10 号

平成
27年 3月 30日

対象の児童生徒
幼・小・中学・高等 部 全学 年

困り感
・全盲や弱視のため、もの詳細がわからない。



取り組みの内容・授業の様子等

☆児童・生徒は、個々に手元のPhoneのアクセシビリティでVoiceOverを設定することで、自分で操作をすることができる。

- 使用アプリ：TapTapSee
- 準備物：iPhone, iPad 1台、インターネット環境
- 事前準備：Wi-Fi等インターネット環境でVoiceOverを設定する。
- 活用方法：ものの詳細が分かる。

◎実際の活用例：
・対象学年…高等部、教科…自立活動
・活用後の感想…色だけでなく、模様なども分かった。
人を写すと、男女の区別もしたので驚いた。
ちょっとしたものであれば、周りの人に聞かなくても自分で何かを調べることができてよかった。
ものによってはメーカーまで分かった。


TapTapSee




写真1は黒の東芝のラップトップです

成果と今後の課題

- ・ちょっとしたものであれば、周りの人に聞かなくても自分で何かを調べることができる。
- ・CamFind (カムファインド) も同じように使える。
- ・写真を写す時に対象物をうまく写すことが必要である。

